

一 次は、マンガ家である手塚治虫が自分の子どものころをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

ぼくが子供の頃から下手の横好きでマンガを描いていたことは、すでに何度もお話ししてきました。小学校のときに落書きみたいなマンガで紙芝居を描いて、学校へ持って行ったり、近所の子供を集めて見せて、説明していたのです。しかし、その前に描いたマンガはまず母に見せたのです。母は見てくれました。ほんとうにうれしかったものです。ところが三回目か、四回目から見えてくれなくなって、「ああ、わかった、わかった」で終わってしまったのです。これはほんとうにショックでした。そういう体験をぼくは持っているので、子供にとって、自分にとって大事件である発見とか発明、あるいは創作を親に持って行ったときに、親が通りいっぺんの生返事をしたり、無視したりせず、そこでちょっと励ましてやるのか、かかわってやるのが、いかに力添えになるかということにぜひともお話ししておきたいのです。

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』による)

(注) ※1 「下手の横好き」…上手ではないのに、とても好きなこと。

※2 「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

一 部「通りいっぺんの生返事」という表現は、本文中のどの部分を言いかえたものですか。言いかえた部分を本文中からぬき出して書きましょう。

二 筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もっともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 子供は、自分にとっての重大件について、親がどう思うかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の発見や発明などに対する親の真剣なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたりしようとするものだ。

三 山田さんは、……部「いかに」という言葉の意味がはっきり分からなかったので、国語辞典を使って調べました。この場合の意味としてもっともふさわしいものを、あとの【国語辞典で調べた内容】の1から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【国語辞典で調べた内容】

- 1 どのように。どんなふうに。(例)「いかにすべきか」
- 2 どれほど。どんなに。(例)「いかに苦しくてもやらなければならない」
- 3 どんなに……(でも)。(例)「いかに仲がよくても、守るべきマナーがある」

一 次は、マンガ家である手塚治虫てづかおさむが自分の子どものころをふり返って話した内容の一部です。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

ぼくが子供の頃こどもから下手※1の横好きでマンガを描かいていたことは、すでに何度もお話してきました。小学校のときに落書きみたいなマンガで紙芝居ししいを描いて、学校へ持って行ったり、近所の子供を集めて見せて、説明していたのです。しかし、その前に描いたマンガはまず母に見せたのです。母は見てくれました。ほんとうにうれしかったものです。

ところが三回目か、四回目から見えてくれなくなって、「ああ、わかった、わかった」で終わってしまったのです。これはほんとうにショックでした。そういう体験をぼくは持っているのです、子供にとって、自分にとって大事件である発見とか発明、あるいは創作※2を親に持って行ったときに、親が通りいっぺんの生返事せいへんじをしたり、無視むししたりせず、そこでちょっと励はげましてやるとか、かかわってやるのが、いかに力添ちからぞえになるかということをしほとお話ししておきたいのです。

(手塚治虫『ぼくのマンガ人生』による)

(注) ※1 「下手の横好き」…上手じょうずではないのに、とても好きなこと。

※2 「創作」…自分の考えをもとにして作った作品のこと。

一 部「通りいっぺんの生返事」という表現は、本文中のどの部分を言いかえたものですか。言いかえた部分を本文中からぬき出して書きましょう。

「あめ、わかった。わかった。」
 「もヒントになるね」

二 筆者が伝えたかったことをまとめたものとして、もつともふさわしいものを次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 子供は、自分にとっての大事件について、親がどう思うかを考えて説明するものだ。
- 2 子供は、自分が創作したものなどを親よりもまず友達や周りのの人に見せたがるものだ。
- 3 子供は、自分の発見や発明などに対する親の真剣なかかわりから力を得るものだ。
- 4 子供は、親の態度を見てから、協力したり言うことを聞いたりしようとするものだ。

「力添えに注目」

三 山田さんは、……部「いかに」という言葉の意味がはつきり分からなかったため、国語辞典を使って調べました。この場合の意味としてもっともふさわしいものを、あとの【国語辞典で調べた内容】の1から3までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【国語辞典で調べた内容】

- 1 どのように。どんなふうに。(例)「いかにすべきか」
- 2 どれほど。どんなに。(例)「いかに苦しくてもやらなければならない」
- 3 どんなに……。(例)「いかに仲がよくても、守るべきマナーがある」

「ここです」のどちらになるかわかるね。

2

〔参考〕過去の調査における正答率

問題番号		調査の名称（実施学年）	正答率（％） （左：全国 右：長野県）	
一	一	平成 20 年度 全国学力・学習状況調査（6年）	40.6	42.2
	二		48.5	49.4
	三		※	

※三に関しては、今回新たに付加した問題のため、過去のデータはありません。

〔参考〕出題の趣旨

一	目的や意図に応じて、段落の内容をとらえることができるかどうかをみる。
---	------------------------------------

〔参考〕解答類型と反応率

問題番号	解答類型		反応率（％） （全国）	自校の反応率	正答
一	一	1 「ああ、わかった、わかった」と解答しているもの	40.6		◎
		9 上記以外の解答	22.0		
		0 無解答	37.4		
	二	1 1 と解答しているもの	10.6		
		2 2 と解答しているもの	5.1		
		3 3 と解答しているもの	48.5		◎
		4 4 と解答しているもの	7.6		
		9 上記以外の解答	0.3		
		0 無解答	27.9		
	三	1 1 と解答しているもの	—		
		2 2 と解答しているもの	—		◎
		3 3 と解答しているもの	—		
		9 上記以外の解答	—		
		0 無解答	—		